

市議会安否確認訓練について(検討事項記入シート)

H30.12 議会基本条例制定後、新型コロナウイルス感染症まん延が落ち着いたこと、前回の議会基本条例の達成状況評価(R05.03 とりまとめ)における課題となっていたことから、市議会として2月に引き続き2回目の安否確認訓練を行ないました。

(参考) 議会基本条例の達成状況に関する評価、点検(令和4年度)における市議会の評価コメント

議会基本条例	令和4年度評価点検における評価コメント
(災害時における議会の活動) 第13条 議会は、大規模災害等が発生したときは、議長を中心に羽島市議会災害対策本部を設置し、市内の被害状況等の情報共有を図り、かつ市長等と連携するとともに適切な対応について協議し、市民の安全確保及び被害の拡大防止に努めるものとします。	議会としてまとまった訓練を実施した経験がないことが、結果につながったものと見受けられ、議会としての取り組み強化が課題です。  コロナ禍の経験を経て、デジタル化の推進の要素を含め、議会の災害対応力強化に努めていきたいと考えます。
(災害時における議員の活動) 第14条 議員は、大規模災害等が発生したときは、議長へ自らの安否及び所在を明らかにするため、連絡するものとします。 2 議員は、大規模災害等が発生したときは、地域における被災者の安全の確保、避難所への誘導、避難所に対する支援を行う等、地域の一員として共助の取組が円滑に行われるよう努めるものとします。	地域での防災訓練等に参加している議員もいるが、各議員の認識が結果につながったものと見受けられ、前条(災害時における議会の活動)の趣旨とあわせ、議会としての取り組み強化が課題です。  コロナ禍の経験を経て、デジタル化の推進の要素を含め、議会の災害対応力強化につながるよう、議員力の向上に努めていきたいと考えます。

1. 市議会安否確認訓練における自己評価について(5月22日実施のことについてお答えください)

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考えうる方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)										
① 基本条例および基本条例達成状況の点検、評価における課題について認識することができましたか。 ② 前回と比べ、訓練への対応はスムーズにできましたか。	① 5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>7</td></tr> <tr><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>2</td><td>4</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>2</td></tr> </table> 得点 61 達成率 67.8	5(良い)	7	4	3	3	2	2	4	1(悪い)	2	・アラームが鳴っていたことには気が付いていたのに、事務局に連絡することを忘れていた。こんなことでは本当に大災害が起きた時に大丈夫かと反省です。 ・市役所庁舎へ電話をすることによる確認は、現実的で有効な方法とは思えない。 ・議会としてまとまった訓練が毎年実施していないので、議会としての取り組みが課題。 ・連絡方法、確認方法。 ・出かけていた為聞こえなかったもので、連絡が遅れた。 ・アラートを受けて報告は出来ていると思われるので、今後は報告後の行動についても検討すべきと思います。 ・有事の際には、まずは議長または議会事務局に連絡をするということが、習慣として定着するとよいので、引き続き、取り組みを重ねていくことが大切。 ・前回は訓練対象外地域(石川県)にいたのでアラートの受信ができなかったが、今回は、富山一岐阜県間の山間部の通信圏外にいたため受信できなかった。偶然が連続したが、通信外エリアはまだ国内に存在する。今後も想定される事例である。	・ただ事務局に安否確認の連絡をするのみではなく、どこかに集合するなどの行動をとったらと思う。 ・ネット上での安否登録。 ・次回までに議会としてまとまった訓練を行い、それに対しての内容検討を行う。 ・国内・海外のどこにいても分かる方法。 ・安否連絡の様々な方法を検討する。 ・どこにいても常に訓練出来るように心がける。 ・一度市役所に集まる訓練をしては、如何でしょうか。 ・これまでどおりでよい。
	5(良い)	7											
4	3												
3	2												
2	4												
1(悪い)	2												
② 5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>5</td></tr> <tr><td>4</td><td></td></tr> <tr><td>3(同じ)</td><td>10</td></tr> <tr><td>2</td><td></td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>3</td></tr> </table> 得点 58 達成率 64.4	5(良い)	5	4		3(同じ)	10	2		1(悪い)	3			
5(良い)	5												
4													
3(同じ)	10												
2													
1(悪い)	3												

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考える方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)										
③ 基本条例第13条及び第14条の趣旨を認識することができましたか。	5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>4</td></tr> <tr><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>3</td><td>5</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>1</td></tr> </table> 得点 62 達成率 68.9	5(良い)	4	4	5	3	5	2	3	1(悪い)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>安否確認だけでは基本条例の趣旨への対応には不十分</li> <li>議会として大規模災害時の具体的な行動について検討が必要と思う。</li> <li>連絡方法。</li> <li>議会事務局ではなく議長に安否確認をしては、いかがでしょうか？</li> <li>より、情報収集に注意を払い、有事を他人事としないように努めたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>羽島市議会災害対策本部の設置訓練が必要。</li> <li>議長への報告がない時、議長から議員へ状況を問い合わせることを申し合わせる。</li> <li>安否確認の後、私たちは市民に対して何をすればいいのか、具体的に計画することで使命感を高めたい。</li> </ul>
5(良い)	4												
4	5												
3	5												
2	3												
1(悪い)	1												

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考える方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)										
④ 訓練を通じて災害発生時等にとるべき行動について考え、認識することができましたか。	5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>3</td></tr> <tr><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td>2</td><td>5</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>3</td></tr> </table> 得点 52 達成率 57.8	5(良い)	3	4	3	3	4	2	5	1(悪い)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害派生時にとるべき行動が十分には把握できない。</li> <li>電話を含めた複数の安否連絡方法の検討。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>羽島市議会災害対策本部の設置訓練が必要。</li> <li>まず個々の議員が行動すること。</li> <li>本番どおりに年1回は、訓練を行うべきだと思います。</li> </ul>
5(良い)	3												
4	3												
3	4												
2	5												
1(悪い)	3												

2. 今回、市議会として初めての安否確認訓練でしたが、実際に行動を伴う訓練を行ったことを通じて、課題や今後の展開などについて考えがあれば(単なる批評、要望以外で)ご記入ください

<ul style="list-style-type: none"> <li>安否確認の次に、何が起きるのか、何をしなければならないのかの訓練につなげる必要がある。</li> <li>議員本人の安否確認後の行動について共助の取り組みとは別に議会として決めておく必要があるかないかの検討。</li> <li>Jアラート確認、報告後の対応についても課題として検討していければと思います。例えば、担当者を設置し、各市議からの報告をうけ、災害対応が可能な人数は何人なのかなどを把握することから始めても良いかと思います。</li> <li>有事の際には、まずは議長または議会事務局に連絡をするということが、習慣として定着するとよいので、引き続き、取り組みを重ねていくことが大切。</li> <li>時々(四季ごと)に訓練を行うのが良い。</li> </ul>
--

3. その他、市議会の災害対応力をあげる取り組み等について、お気づきのことがあれば(単なる批評、要望以外で)ご記入ください

<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局に連絡をとるだけに留まらず、何処かに集合し、(災害時は動ける者のみ)対策を協議するなどの検討も必要かも？</li> <li>羽島市議会災害対策本部の設置訓練が必要。</li> <li>定期的な訓練の実施。</li> <li>それぞれの議員が自分の地域の状況を確認すること。</li> <li>災害があった時の議員としての動きが分かるように指導してほしい。</li> <li>Jアラートを利用し市民の方の災害対応のきっかけとなるようなイベントにしてはと思います。</li> <li>災害対応力をあげるため、いざという時の行動に迷うことが少なくなるよう、BCP計画について検討してはどうか。</li> <li>安否確認の後、私たちは市民に対して何をすればいいのか、具体的に計画、想定することで使命感を高めたい。</li> </ul>
--